

《競技規則と注意事項》

- (1) 選手・役員以外は競技場内への立ち入りは禁止とする。
- (2) 競技を行う場合、選手は競技服装とする。
- (3) 大会運営や審判の判定などにクレームまたは抗議、批判などは一切禁止とする。
- (4) 年齢制限のある競技については大会当日の満年齢とし、違反があれば失格とする。ただし、中学校を卒業した15歳の方は16歳として取り扱う。
- (5) スパイク使用可（トラック競技のスパイクピンは9mm以下の平行ピン）
ただし、4年生以下は禁止する。
- (6) スターティングブロックは、小学生は使用しないものとする。
- (7) 選手招集場所は100mスタート付近とする。招集の放送は行わないので、招集時間に注意し、招集時刻（競技時刻開始20分前～10分前）に選手招集場所で必ず点呼（コール）を受けること。なお、招集時刻が過ぎれば棄権とみなす。
- (8) 点呼（コール）時にナンバーカードを受け取り、必ず右腰に付けること。
※1500m・3000mは両腰に、リレー出場者は全員が右腰に付けること。
- (9) スタートについて
小学生については、「位置について・用意」のアナウンスの後、ピストルの合図で出発する。中学生以上については、「On your marks」または「Set」のアナウンスの後、ピストルの合図で出発する。
- (10) 2回目以降にフライング（不正出発）をした者は失格とし、記録は全てタイムレースで順位を決定する。（同順位あり）
- (11) リレーの選手に変更がある場合、2名まで変更できる。変更の場合、選手招集場所にてオーダー変更届を受け取り、リレー招集時刻開始の1時間前までに選手招集場所にいる係員に提出すること。ただし、走順のみの変更については、オーダー変更届の提出は不要だが、点呼（コール）時に係員へ走順を申し出る
こと。
※リレー選手の変更は、大会にエントリーしている選手のみとする。
- (12) ウォーミングアップ・練習について
競技中はトラックの使用を禁止します。ただし、9時（開門後）から9時40分までトラックを使用可とし、50mと100mの競技中のみバックストレート側の走路を使用可とします。
※事故やケガ等に十分に気を付けてください。
- (13) その他、競技に関しては、日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に基づいて行い、競技中の負傷については、主催者側で応急処置を行うが、その後の治療については個人負担とする。